

2007年11月14日

東京外国為替市場委員会 第108回会合 議事録

開催日時	2007年10月17日 13:00～14:00
場 所	日本銀行本店 新館9階大会議室
議 長	井上 悟志
副 議 長	久保 浩一
副 議 長	梨本 忠彦
書 記	井上 哲也
出席委員	23名 (別紙)

I. 委員選任及び退任等の件

井上議長より、伊庭委員が今回の委員会をもって委員を辞任したいとの意思を表明している旨報告があり、了承されました。

II. 小委員会活動報告

1. 運営小委員会

井上議長より、日本フォレックス・クラブからの協賛金を当面の間辞退することにした旨の提案があり、了承されました。

松尾小委員長より、外為 BCP の導入に伴う本委員会活動の多様化を踏まえ、運営小委員会が、本委員会の収支内容について、本年分より事後確認を行うことが提案され、了承されました。

2. 市場調査小委員会

久保小委員長より、東京外為市場の活性化に向けて、本委員会としてなしうる貢献について検討を行ってはどうかとの提案がありました。また、井上書記より、こうした取組みへの支持が示されるとともに、まずは、取引高調査の分析などを通じて事実関係の把握から進めてはどうかとの提案がありました。このため、同小委員会において検討に着手することで了承されました。

3. Code of Conduct小委員会

好川小委員長より、法律問題小委員会との連携のもとで、Code of Conduct の改訂作業を進めている旨、報告がありました。併せて、そうした作業の中では、ISDA の推奨や CLS

決済などの取扱いについて協議した旨、報告がありました。

4. BCP小委員会

岡林準委員より、財務省、東京銀行協会に対して、被災時における市場レベル BCP の運営体制等に関する説明を行った旨、報告がありました。また、今後は、訓練の実施や外為市場関係者向けのセミナーの開催などを進めていくとの報告がありました。

III. その他

井上議長より、さる 10 月 12 日に、韓国市場委員会主催のセミナーにおいて、本委員会における活動の概要についてレクチャーを行った旨、報告がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (10月17日現在)

<委員>

議長	○井上 悟志	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・市場調査小委員長	○久保 浩一	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(バークレイズ銀行)
書記	○井上 哲也	(日本銀行)
運営小委員長	○松尾 勝	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ディーリング・リソース・ジャパン)
教育小委員長	○永谷 昌悟	(野村証券)
法律問題小委員長	○小林 正史	(住友信託銀行)
Code of Conduct 小委員長	○好川 弘一	(BNPパリバ銀行)
決済小委員長	○小松 淳	(みずほ銀行)
Eコマース小委員長	○小池 正道	(三井住友銀行)
	○北倉 克憲	(中央三井信託銀行)
	○伊庭 剛*	(カリヨン銀行)
	竹川 雅祥	(メリルリンチ日本証券)
	○熱田 龍一	(バンク・オブ・アメリカ)
	○宗川 雄視	(ロイター・ジャパン)
	○石川 昌信	(トウキョウフォレックス上田ハーロー)
	○小川 統也	(モルガン・スタンレー証券)
	○鰐川 義弘	(JPモルガン・チェース銀行)

<準委員>

○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○兼平 修一*	(みずほコーポレート銀行)
○内山 一慶	(みずほコーポレート銀行)
○岡林 俊宏	(三菱東京UFJ銀行)
○宮 将史	(日本銀行)

<オブザーバー>

今村 英章 (財務省)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。*は今月退任・辞任する方。